

教科	科 目	単位数	学年・クラス
芸術	音楽 I	2	1年1組・2組

1 使用教材

使用教科書	MOUSA 1
出版社	教育芸術社
副教材等	-
出版社	-

2 学習の目標

1	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付けるようにする。
2	自己のイメージを持って音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴くことができるようにする。
3	主体的・協働的に音楽の幅広い活動に取り組み、生涯にわたり音楽を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、音楽文化に親しみ、音楽によって生活や社会を明るく豊かなものにしていく態度を養う。

3 評価の観点・方法

評価の観点	内 容
① 知識・技能	曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。
② 思考・判断・表現	音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。
③ 主体的に学習に取り組む態度	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。

評価方法	観点別重要度			主な評価項目
	①	②	③	
学習態度	C	B	A	授業中の活動への積極的な参加・教師の発問に対する応答・授業への出席状況
個別課題の達成状況	A	A	B	課題へ取り組む姿勢や達成度
グループ活動	B	A	A	グループ活動への積極的な参加
作品の完成度	A	B	C	作品の完成度

※表中の A・B・C は評価の重要性を高い順に表している。

4 学習計画

学期	学 習 内 容	学習のねらい
1 学期	三崎を歌う オルガンを奏でる 故郷を奏でる サダンディーの絵描き歌 箏を奏でる	校歌 おいでよ三崎 メロディーラインへおいで ひとりじゃない 滝廉太郎について 荒城の月 お正月 花 故郷 創作活動 さくらさくら 初段
2 学期	三崎の伝統芸能 器楽 歌唱 鑑賞	唐獅子 浦安の舞 五ツ鹿 地域での実践（1） 基本的な奏法の習得 様々なジャンルの歌唱 交響曲第9番 合唱付きから第4楽 様々なジャンルの音楽の鑑賞
3 学期	演奏会に向けて	課題研究 地域での実践（2）